

第 41 回全日本学生ライフセービング選手権大会

学生

チーム 1 次要項

第41回全日本学生ライフセービング選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、下記の通り「第 41 回全日本学生ライフセービング選手権大会」を開催いたします。つきましては開催
にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

- 大会名称 第 41 回全日本学生ライフセービング選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2026 年 9 月 18 日 (金)～20 日 (日) ※予備日なし
- 会場 御宿中央海岸 (千葉県夷隅郡御宿町)
- 後援 (予定) 調整中
- 協賛 ソニー生命保険株式会社
- 協力 (予定) 調整中

■ 競技種目

[個人種目]

- 01 サーフレース (女子)
- 02 サーフレース (男子)
- 03 サーフスキーレース (女子)
- 04 サーフスキーレース (男子)
- 05 ボードレース (女子)
- 06 ボードレース (男子)
- 07 オーシャンウーマン
- 08 オーシャンマン
- 09 ビーチフラッグス (女子)
- 10 ビーチフラッグス (男子)
- 11 ビーチスプリント (女子)
- 12 ビーチスプリント (男子)
- 13 ビーチラン (2km) (女子)
- 14 ビーチラン (2km) (男子)

[チーム種目]

- 15 レスキューチューブレスキュー (女子) *4 人 1 組
- 16 レスキューチューブレスキュー (男子) *4 人 1 組
- 17 ボードレスキュー (女子) *2 人 1 組
- 18 ボードレスキュー (男子) *2 人 1 組
- 19 ボードリレー (女子) *3 人 1 組
- 20 ボードリレー (男子) *3 人 1 組
- 21 オーシャンウーマンリレー *女子 4 人 1 組
- 22 オーシャンマンリレー *男子 4 人 1 組
- 23 ビーチリレー (女子) *4 人 1 組
- 24 ビーチリレー (男子) *4 人 1 組
- 25 3×1km ビーチランリレー (女子) *3 人 1 組
- 26 3×1km ビーチランリレー (男子) *3 人 1 組

[特別種目]

- 27 BLS アセスメント (女子) *2人1組・抽選
- 28 BLS アセスメント (男子) *2人1組・抽選

- ・ [個人種目] 種目の登録数に上限は設けない。2 種目以上に出場する場合は、追加参加費 (1,000 円/1 種目) が必要となる。(但し、チーム種目を除く)。
- ・ [チーム種目] 各団体／クラブから 1 チームまでのエントリーとする。
- ・ [チーム種目] ボードリレーにおいて使用をするブイ及び距離は、下記のいずれかとする。詳細は 2 次要項もしくは代表者会議で伝達をする。ブイ及び距離以外の項目は同種目競技規則に則るものとする。
 - ① オーシャンマン/オーシャンウーマンでの「スイム区間」と同等のブイ及び距離
 - ② オーシャンマン/オーシャンウーマンでの「ボード区間」と同等のブイ及び距離
- ・ [特別種目] (BLS アセスメント) 本競技会にエントリーをしたチームは必須参加とする。各チーム登録競技者の中から 2 名を抽選で選出する (もし出場登録選手が 1 名の場合は 1 名で競技を行うこととする。不足のもう 1 名は学生委員等が補助をする)。詳細については、後日公表する別紙にて案内をする。なお、この種目については表彰の対象外とする。

■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 2025 年版 (2026.08.01 版)」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。なお、天候や漁業などの影響により変更する場合がある。

■ 得点／団体総合順位 (予定) ※2026 年度より変更あり

決勝の結果に対して各種目の上位 1 位～16 位を入賞とし、得点が加算される。配点は以下の通りとする。

1 位-20 点	2 位-17 点	3 位-16 点	4 位-15 点	5 位-14 点	6 位-13 点	7 位-12 点	8 位-11 点
9 位-8 点	10 位-7 点	11 位-6 点	12 位-5 点	13 位-4 点	14 位-3 点	15 位-2 点	16 位-1 点

- ・ [個人種目] は上述の通りとする。
- ・ [チーム種目] は上位 8 位までを加点対象とする。[特別種目] (BLS アセスメント) も加点対象とする (加点方法は別紙を参照すること)。
- ・ 同種目に同じ団体／クラブの競技者が入賞した場合も、上記の通りの得点が加算される。
- ・ 団体／クラブの獲得点が同点の場合、1 位の種目が多い団体／クラブを上位に、1 位の種目が同数の場合は 2 位の種目が多い団体／クラブを上位に…、として団体総合順位を決定する。
- ・ 決勝で失格の場合は「0 点」とする。
- ・ 団体総合順位は、本競技会で実施する 22 種目中 16 種目 (全体種目の 70%) 以上の最終競技結果をもって、成立するものとする。
- ・ 競技の進行の都合により 9 位以下を明確に決められない種目に関しては、同順位相当として扱う場合がある。
 - (例) ビーチフラッグス競技において準決勝を 2 ヒート各 8 人ずつで実施をした場合
 - ✧ 各ヒート上位 4 人は決勝進出 ⇒ 決勝レースで 1～8 位が決定する。
 - ✧ 準決勝レースで決勝に残れなかった人は、準決勝レースで除外となった時点を順位として扱う。
5→4 人のレースで除外の場合：9 位相当、6→5 人のレースで除外の場合：11 位相当
 - ※2 ヒートあるため、同じタイミングで除外となった競技者を両名とも同順位扱いとする。

■ 表彰

＜種目別表彰＞

各種目上位 1 位～3 位にメダルを授与する (ただし、[特別種目] (BLS アセスメント) は除く)。

＜団体総合表彰＞

前項 (得点／団体総合順位) の獲得点を男女別に算出集計し、獲得点の多い上位 1 位～3 位の団体／クラブに表彰状を授与する。また、総合 1 位のチームには日本ライフセービング協会理事長杯を授与する。

■ 参加費

【競技者個人】

1 名につき 7,000 円

※上述参加費に加えて、1 人当たり約 10%の Liveheats システム利用手数料がかかります（申込者負担）。

※〔チーム種目〕のみに出場する競技者も、上述参加費を支払うこと。

【Liveheats 用リストバンド】

1 個 500 円

※原則として、エントリー時に一緒に申し込みをお願いします。なお、昨年度大会で既に購入済みの場合は、同じものを使用できます。

※紛失をした場合、競技会当日に大会本部にて追加購入が可能です（現金払いのみ）。

【〔個人種目〕追加参加費】

2 種目以上に出場する場合は、1 種目ごとに 1,000 円

【〔チーム種目〕参加費】

1 種目につき 6,000 円

【〔特別種目〕参加費】

不要とする。

【変更手数料】

1 つの変更につき 3,000 円

- 申込締切後であっても、各種変更申込（競技者情報に関わる記載事項の修正、選手登録の不備、など）を可能とする。但し、申込締切時にエントリーが完了している競技者のみを対象とする。
- 変更手数料は、レイトエントリー期限内に指定の口座まで必ず支払うこと。期限内に変更手数料が支払われない場合は一切の変更を受け付けない。

（変更例）

競技者に関わる不備を修正する場合＝1 件につき 3,000 円

【種目の変更について】

エントリー後の種目の変更は受け付けない。また参加費は返金されない。

【参加費の扱いについて】

以下のような状況であっても、参加費及び変更手数料は返還されない。

- 参加競技者が欠場あるいは失格となった場合。
- 申込締切後に出場登録が取り消された場合。
- エントリーミスによる競技会出場不可の場合。
- 天候その他の理由により、やむを得ず開催中止となった場合。

但し、本競技会に限り、新型コロナウイルスの流行に対し、今後感染拡大の危険性、流行のピークなどをふまえ事前に開催中止と判断された場合はこの限りではない。この場合による参加費返金は以下の通りとする（振込手数料は主催者負担とするが、返金先の口座情報に誤りがあり、再振込に係る諸手数料が発生する場合はチーム側の負担とする）。

- 競技会当日から 2 週間以上前の判断による場合：返金を行う *目安 2026/9/3(木) 以前
 - 〔個人種目〕追加参加費及び〔チーム種目〕参加費は返金しない
 - 競技者 1 人あたり 2,000 円を徴収し、残金を返金する
 - ✧ 1 人につき 5,000 円の返金
- 競技会当日から 2 週間以内の判断による場合：一切返金しない

【その他】

後述するテクニカルオフィシャルの選出エントリーに不備があり、指定する期日までにその不備が修正されず、それでも大会に出場を希望する場合は、救済のためのペナルティ手数料（選出審判員の不備：30,000 円）が科される場合がある。参加するテクニカルオフィシャルが【参加規程】を満たしているかよく確認し、不備がないうえで申込締切日までにエントリー作業を進めること。

エントリー不備がある時点で、本来であれば出場は不可である。期日までにエントリーを正しく完了している団体／クラブと、公平性を保つ為の処置とする。

※参加競技者本人及び参加団体／クラブのエントリーに不備があった場合は、いかなる理由でも救済を認めない。そのため、参加競技者及び参加団体／クラブともに申込締切日までに【参加規程】を満たしているかどうか、各団体／クラブの代表者は必ず確認をすること。

■ テクニカルオフィシャルの選出 ※2026. 08. 07(金)追記

参加団体／クラブの参加競技者人数に応じたテクニカルオフィシャルの選出をすること。競技会運営を円滑に実施するための措置とする。大会参加規程 9. を遵守すること。

なお、大会 1 日目 9/18(金)に限り、競技者数が 6 人以上のチームの選出審判員人数は、競技者数が何人であっても「1 名のみ」で良いものとする。

■ 代表者会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する代表者会議を、競技会の前に開催する。団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず出席をすること。詳細は 2 次要項にて、エントリー担当者宛にメールで配信をする。

開催日時：2026 年 9 月 17 日(木) 19:30 頃（予定）

開催場所：オンライン会議方式（予定）

■ 宿泊について

宿泊手配が必要な場合は、一般社団法人御宿町観光協会を通じて、各チームから直接申し込みをすること。

<https://onjuku-kankou.com/>

■ 会場へのアクセス／駐車場について

御宿中央海岸

千葉県夷隅郡御宿町須賀 31

<https://onjuku-kankou.com/event/kaisuiyoku/>

- ・ 駐車場は宿泊地もしくは指定の駐車場を利用すること（詳細は 2 次要項にて配信する）。
- ・ 絶対に違法駐車はしないこと。

■ 情報発信

競技会実施状況（中止の判断、など）を、下記の通り発信予定。天候等の状況に応じて変更する場合がある。

- 1) 2026 年 9 月 17 日(木) 13:00 頃 ・ 21:00 頃
- 2) 2026 年 9 月 18 日(金) 安全対策役員会終了後（7:00 頃）
- 3) 2026 年 9 月 19 日(土) 安全対策役員会終了後（7:00 頃）
- 4) 2026 年 9 月 20 日(日) 安全対策役員会終了後（7:00 頃）

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

- ① SNS 名称：Facebook アカウント名称：JLA Lifesavingsport
<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>
- ② SNS 名称：Instagram アカウント名称：lifesaver_japan
https://www.instagram.com/lifesaver_japan

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。提出先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、宛先メールアドレス入力間違い、郵送物が提出されていない、入金金額が不足している、など）が非常に多く発生している。申込締切日までに正しくエントリー出来ていない場合は、(前述のテクニカルオフィシャル選出を除き)いかなる状況・理由でもその後のエントリーは認めず、また参加費の返還はしない。エントリー担当者はミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】

- ・ 各団体／クラブは、本協会への 2026 年度加盟登録を期日までに完了させること（登録の承認を受け、期日までに登録費を支払う）。
- ・ 各競技者は、自身の「資格登録」と「選手登録」の 2026 年度登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までにそれぞれの登録費を支払う）。
- ・ 各競技者は、「クラブ加入申請」又は「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了

させること。また各団体／クラブ代表者は出場する競技者の各種登録（選手登録、所属登録）が完了しているかどうか必ず確認をすること。

- 団体登録費、資格登録費、選手登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること。参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること。

【データ送信の作業】

- 指定のエントリーサイト等より、期日までにエントリーを行うこと。
- 参加同意書について、各団体／クラブ代表者は同意書の各項目を熟読および遵守すること。必要事項を入力し、指定の電子フォームにアクセスして申請・提出すること。
- 申込締切後の各種変更手続きをする場合は、指定のフォームを使い指定された提出先メールアドレスへ期日までに提出（メール送信）をする。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

【参加費支払いの作業】

- 指定のエントリーサイトから、各競技者が自身で参加費の支払いをすること（クレジットカード払いのみとする）。
- 申込締切後の各種変更手続きをする場合は、変更手数料の合計金額（変更手数料＋不足分の参加費）を、指定された金融機関口座へ期日までに支払うこと。
- 参加費の支払いは、「LIFESAVERS」では取り扱えないため、注意すること。

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

■ その他

【会場への入場制限について】

参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

【競技成績証明書】

各種目で入賞した競技者で競技成績証明書が必要な場合、本協会 LIFESAVING SITE「ライフセービングスポーツ」→申請・規定・規則→競技成績」より「競技成績証明書」を入手し、本協会事務局まで提出すること。発行申請は該当する競技会より 1 年以内の期間で受付をする。

【スポーツ育成委員会より】 ※2026.07.27(月)追記

次期日本代表強化計画において、本競技会の結果を参考に、JLA ハイパフォーマンスチームへの任命や、国際大会等への派遣を任命することがある（見込み）。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2026 年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は 1 年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-6381-7598

E-Mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>

【申込方法の一覧】

- ① チーム参加同意書：<https://forms.gle/iZH375deFRTPJXDX7>
対象者：チーム代表者
締切日：2026年8月18日(火) 23時59分59秒 まで
- ② 2026年度JLA選手登録申請及び登録費支払い：<https://life-savers.jp/>
対象者：競技者本人（個人）
締切日：2026年8月18日(火) 23時59分59秒 まで
- ③ 個人種目の申込及び参加費支払い(Liveheats)：<https://liveheats.jp/jla>
対象者：競技者本人（個人）またはチーム代表者（チームマネージャー）
エントリー締切日：2026年8月18日(火) 23時59分59秒 まで
- ④ チームマネージャー申請：<https://forms.gle/qz6MWDBPxAMuEn7o7>
チーム種目の申込：<https://liveheats.jp/jla>
対象者：チーム代表者（チームマネージャー）
エントリー締切日：2026年8月18日(火) 23時59分59秒 まで
- ⑤ チーム種目費の支払いおよび変更手続き（変更フォームの送信と変更手数料の支払い）
変更フォームの送信先：compe@jla.gr.jp
対象者：チーム代表者
締切日：2026年8月29日(土) 23時59分59秒 まで
【変更手数料支払先】
三菱UFJ銀行 新橋支店（433） 普通 5298841
ザイ）ニホンライフセービングキョウカイ

第 41 回全日本学生ライフセービング選手権大会 参加規程

1. 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 競技者は、競技会 1 日目当日満 18 歳以上でなければならない（但し、高校生を除く）。
 - 1-2 競技者は、ライフセービングを志し、指定された資格を保有した状態で出場する競技会の過去 1 年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、または教育・普及活動に従事したものでなければならない。
 - 1-3 競技者は、大学・大学院・専門学校に在籍する学生であること。また、大学もしくは大学クラブ監督者（責任者）の参加承諾があること。
 - 1-4 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格「認定ライフセーバー資格」を、申込締切日までに取得していなければならない（検定に不合格となった場合でも、競技会参加費は返還されない）。
※認定ライフセーバー資格は、JLA アカデミー規程集「資格認定に関する規程」を参照すること。
※JLA アカデミー資格が未取得の場合、ILS が定める次の資格に準拠する各国資格を取得済みであれば出場を認める。
 - ILS Lifesaver →JLA ベーシック・サーフライフセーバー相当
 - ILS Beach Lifeguard →JLA アドバンス・サーフライフセーバー相当
 - ILS Instructor Beach Lifeguard →JLA サーフライフセービング指導員相当 - 上述の資格を取得・登録済みである証明書（資格登録証、など）を、申込時に提出をすること。
 - 取得済みの資格を発行している国が ILS 資格に準拠していない場合は、本件対象外とする。
- (参考) ILS International Certificates <https://www.ilsf.org/certification/ils-certificates/>
- 1-5 競技者は、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2026 年度の資格登録費及び選手登録費の支払いを完了していなければならない。
- 1-6 競技者は、1 つの団体／クラブから出場しなければならない。

2. 団体／クラブ構成

- 2-1 団体／クラブは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本協会への 2026 年度加盟登録が完了していなければならない。
- 2-2 本競技会に出場できる団体／クラブは、第 3 種及び第 4 種に限る（講習会主管の為に第 1 種登録をしている大学団体／クラブを含む）。
- 2-3 1 団体／クラブからの出場は、男女それぞれで 1 チームまでとする。
- 2-4 団体／クラブは、同じ団体／クラブに所属する競技者により構成され、かつその団体／クラブの大学・大学院・専門学校に学籍がある学生のみにて構成されていなければならない（競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること）。
- 2-5 チーム構成は、男子チーム・女子チームとする。男女混合チームを編成することは認められない。

3. 団体／クラブ名称

参加団体／クラブ名称は、本協会に登録されている団体／クラブ名称を原則とする。

4. 出場登録

- 4-1 参加競技者は、定められた手法にて出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等が発覚した場合は、団体／クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする）。
- 4-2 競技者個人の資格及び選手登録に関する申込に不備があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「変更手続き」を可能とする。ただし、出場登録（申込締切）後の種目の変更は受け付けない。

5. 団体／クラブ代表者

各参加団体／クラブは、団体／クラブを代表する者として代表者を 1 名置かなければならない。なお、団体／クラブ代表者と競技者はこれを兼任することが出来る。また、団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず代表者会議に出席しなければならない。

6. ユニフォーム及び競技中の衣類

- 6-1 各団体／クラブは、式典や表彰式及び競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り、競技中任意に着用することができる。

- 6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。
- 6-3 キャップは、本競技会の申込締切日までに本協会に登録が完了していなければならない。また、キャップ登録管理番号を所定の用紙（電子データファイル）に明記すること。
- 6-4 キャップは、団体／クラブ全員が同様の色とパターンキャップでなければならない。
- 6-5 団体／クラブのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

7. 競技規則

本競技会は、本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 **2025 年版 (2026. 08. 01 版)**」及び下記の事項に則り実施をする。但し、下記の事項が競技規則よりも優先される。

- 7-1 本競技会は、代表者会議開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から 20 分後に終了するものとする。但し、抗議、上訴又は規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。
- 7-2 競技会にエントリーすることで、参加者は競技会を管理する関連規則、規程、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。
- 7-3 決勝は A 決勝、B 決勝に分けず、1 ヒート（A 決勝に相当）のみとする。
- 7-4 予選後のラウンド、準々決勝・準決勝の組み合わせ配置は、直前の予選・ラウンドの結果に関係なく、ランダムに行われる。
- 7-5 ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。
- 7-6 ハンドラーは、原則として当該競技者と同じチームのメンバー（本競技会に競技者として出場登録している者）とする。やむを得ずチームメンバー以外からハンドラーを選出する場合、チーフレフリーが認める可能性があるのは、同様に本競技会に競技者として出場登録している者に限る。
- 7-7 **ボードリレーにおいて使用をするブイ及び距離は、下記のいずれかとする。詳細は 2 次要項もしくは代表者会議で伝達をする。ブイ及び距離以外の項目は同種目競技規則に則るものとする。**
 - ① オーシャンマン/オーシャンウーマンでの「スイム区間」と同等のブイ及び距離
 - ② オーシャンマン/オーシャンウーマンでの「ボード区間」と同等のブイ及び距離
- 7-8 [特別種目] (BLS アセスメント) の詳細は、別紙を参照すること。

8. 競技器材

- 8-1 競技で使用する器材は、本協会発刊ライフセービング競技規則の「第 8 章 設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。
- 8-2 オーシャン競技で使用するバトン、ブイ及びレスキューチューブは、主催団体が用意する。
- 8-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。

9. テクニカルオフィシャルの選出 **※2026. 08. 07(金)追記**

- 9-1 参加団体／クラブは、参加競技者数に応じてテクニカルオフィシャルを選出しなければならない。選出する人数は以下の通りとする。なお、男女合わせての合計競技者数として構わない（女子チームの出場人数・男子チームの出場人数と分ける必要はない）。
また、大会 1 日目 9/18(金)に限り、競技者数が 6 人以上のチームの選出審判員人数は、競技者数が何人であっても「1 名のみ」で良いものとする。
9/18(金)：競技者 6 名以上＝1 名
9/19(土)・9/20(日)：競技者 6～10 名＝1 名、同 11～25 名＝2 名、同 26 名以上＝3 名
何らかの理由でテクニカルオフィシャルが参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。必要人数の選出がない（競技会当日に必要な人数のテクニカルオフィシャルの参加がない）団体／クラブは、本競技会への出場を認めない（団体／クラブ全体の不参加とする）。
 - 9-2 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。また、本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
 - 9-3 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する BLS 資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
 - 9-4 選出するテクニカルオフィシャルは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2026 年度の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
 - 9-5 選出されたテクニカルオフィシャルは、「競技役員 1 次要項」に従い、指定された方法で申込を行う

- こと。
- 9-6 選出されたテクニカルオフィシャルの参加に関わる食事及び宿泊等は「競技役員 1 次要項」に基づき、主催者が負担する。交通費は支給しないため、自己負担又は選出した各団体／クラブが負担すること。
- 9-7 選出されたテクニカルオフィシャルは 2 日間を通じて参加できること。なお、2 日間を通じてテクニカルオフィシャルを選出できないときは、やむを得ず、日ごとにテクニカルオフィシャルが入れ替わることを認める。

10. その他

- 10-1 本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、各種ウイルス等への感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で競技会に参加すること。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることに同意すること。さらに、主催者が提示する感染対策を理解し従うこと。万が一、競技会参加者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示、参加者へ連絡することに同意をすること（但し、その他の利用目的での第三者への提供はしない）。
- 10-2 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。また、競技会の資質向上を目的とするライフセービングスポーツに関する研修会等において、撮影をした写真、映像及び録音した音声を使用する場合がある。
- 10-3 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 10-4 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 10-5 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。

11. 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円

※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物） 1 億円

※1 事故につき 5 千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

以 上